平成27年度　目標管理シート （課別組織目標）

課かい名	市立病院　診療部	課かい長名	村中　孝浩

組織目標	・　公立病院として果たすべき役割と責務を認識し、医療を通じて安心で豊かな地域社会の実現に貢献します。 ・　良質な診療支援を行うため、知識・技術の研鑽に努めるとともに、専門職としての自覚を持ち、組織及び業務の改善に努めます。

課重点事業番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等 課重点事業 関連重点施策番号・支所重点事業番号	①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等		具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等	変更内容	中間レビュー （10月1日時点） ・上半期（４月～９月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（１０月～３月）に向けた課題等	中間進捗度	目標の達成状況（3月末時点見込） ・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果(達成できなかった事由、理由等)	達成度	次年度に向けて（引継ぎ事項） ①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
市立病院診療部①	**安全・安心で信頼される医療の提供** 市立病院① 市立病院②	①具体的目標	結核治療という政策医療を受け持ちながらも、病院経営を意識し、入院における平均在院日数を短縮と診療報酬の加算に向けた取り組みを行う。	○年間を通して ・総合診療の推進 内科・外科に分けることなく総合的に患者を診ることで、病棟全体でベッドコントロールを行うこととし、効率的な治療と看護師の人員配置を行う。 ・他の医療機関との連携強化 平均在院日数の短縮を目標に、入院時より患者様の医療・介護問題を病棟カンファレンスで共有することで、退院時に継続する医療・介護問題について、早期のうちに地域医療連携室を通じた他の医療機関等との調整を可能とする。 ・診療支援の質の向上と協力体制の確立 専門職として診療支援の質の向上を図り、医師との密接な協力体制を確立するため、各種学会･研究会等への参加を促進し、優秀な職員の育成を図る。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	県南地域において、唯一の結核治療機関であるが、近年の入院人数を考慮すると病床数の見直しも検討しなければならない。 圏域内の医療機能の分担や役割のうえで、今後の具体的な協議検討が必要である。							②課題・特記事項等	
市立病院診療部②	**摂食嚥下障害への取り組み** 市立病院④	①具体的目標	院内での摂食･嚥下障害患者への取り組みを始める。	○年度末までに 医師および看護師の嚥下機能評価のための研修への参加を行い、嚥下障害患者に対して嚥下評価法を確立し、職員が共通した認識のもと嚥下機能の回復に詰める。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	現在はサポートチームが存在せず、摂食･嚥下障害の評価が客観的になされていない。							②課題・特記事項等	

重点事業番号	課重点事業 関連重点施策番号・支所重点事業番号	①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等		具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等	変更内容	・上半期（４月～９月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（１０月～３月）に向けた課題等	中間進捗度	・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果（達成できなかった事由、理由等）	達成度	①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
市立病院診療部③	**化学療法食の取り組み強化** 市立病院④	①具体的目標	喫食率の増加及び静脈栄養施行件数の減少を図る。	○年間を通して 患者の喫食状況・嗜好に配慮した食事の提供を行うため、食事内容の見直し及び食環境の整備を行う。また、経口摂取への移行を目指し絶食患者の減少に努める。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	栄養委員会、栄養サポートチーム等や他職種などとの連携が必要となる。							②課題・特記事項等	
市立病院診療部④	**栄養サポートチームの体制充実** 市立病院④	①具体的目標	患者の生活の質の向上、原疾患の治癒促進及び感染症等の合併症予防等を目的に、栄養管理に係る専門的知識を有した多職種からなるチーム（栄養サポートチーム）で診療を行うための体制づくりを行う。、	○９月まで サポートチームの構成メンバーとなる看護師（１名）に所定の専門研修会を受講させる。また、全ての用件（医師、管理栄養士、薬剤師、看護師、臨床検査技師）が整った段階で確実に加算算定が可能となるよう準備を進める。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	栄養サポートチームによる診療を行うことにより入院基本料加算がとれるため、当該スタッフに専門研修の早期受講を促す。							②課題・特記事項等	
市立病院診療部⑤	**安全で安心な検査への取り組み** 市立病院③	①具体的目標	放射線関係の器機操作マニュアルを整備することにより、これまでオンコールで対応していた器機操作について、医師が直接操作することが可能になる。併せて、医療事故を未然に防ぐことができる。 目標：医療事故０件	○年度末まで 医療器機の操作マニュアルをその都度改善すると同時に、マニュアルの見直しを行い、安全管理に努める。また、装置の保守点検、室内の整理整頓を定期的に実施することにより、事故防止に役立てる。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	装置や設備が古くなっているので、安全に扱うには経験を必要とする。装置の更新などには、高額な費用がかかるため難しい面もある。							②課題・特記事項等	